



よくわかる

# 歯科衛生過程

全国歯科衛生士教育協議会 編

歯科衛生過程は  
事実情報から物事全体を捉える  
科学的な思考？

情報の分類・整理の  
しかたは？



歯科衛生  
ヒューマンニーズ  
概念モデルとは？

問題解決に有用な  
情報を見出すためには？

クリティカルシンキングの  
視点って？

エビデンスに基づく  
歯科衛生活動って？

診断句・原因句を  
どうやって  
表現したらいい？





# 歯科衛生過程の考えかた

2015年4月……



診 療室では覚えなくてはならないことがたくさんあって毎日必死……先輩に言われたことをこなすだけで精いっぱいの日々。そんなある日、 たかみちゃんは、 さえこ先輩が担当している患者の  ますださんのメンテナンスを任せられました。

半 年ぶりに来院したますださんは少しお疲れの様子。 さえこ先輩が口腔内を観察すると、上顎右側臼歯部の歯頸部と隣接間の清掃が不十分で、歯肉の炎症が認められました。そのことを  ますださんに説明すると、「気づかなかったわ。それにこここのところ時間がなくて」とおっしゃいました。さえこ先輩はたかみちゃんをますださんに紹介し、今日の指導を担当させてもらうことの承諾を得ました。

気づかなかったわ  
こここのところ  
時間がなくて……



たかみちゃんはさっそく、ますださんの歯に歯垢染色剤を塗布して、磨き残した部分を指摘し、ヘッドの小さな歯ブラシ（タフトブラシ）で1本1本ていねいに磨くように指導しました。

ますださんが帰った後……

さえこ先輩  たかみちゃん、なぜますださんに染め出しをしてブラッシングの方法を指導したのか、根拠を教えてください？

たかみちゃん  根拠……ですか？

さえこ先輩  そう。根拠。簡単に言えば「何をどう考えて行ったか」ということね。

たかみちゃん  う〜ん。染め出しをしたほうが磨き残しがよくわかるし、歯磨きは1本1本ていねいに磨くのが基本だし……

さえこ先輩  そうね。確かに赤くなったら見えやすいし、ていねいに磨いたほうがプラークは落ちるわね。でも、ますださんにはいままでも何度かブラッシングの方法についてはお話してきたし、歯周病が進行している部分があることもお話しているのよ。

たかみちゃん  そういえば、ますださん、「わかってる」って表情をしていたような……

はらさん  ますださん、帰りがけに「また、赤くされちゃったわ」っておっしゃっていたわよ〜

たかみちゃん  えっ！ そうなんですか？

さえこ先輩  たかみちゃん、基本的なブラッシングの方法を指導することが、ますださんのニーズに合った支援だったのかしら？ それと、ますださんへの介入に対する業務記録は読んだかしら？ その様子だと見ていないようね。もう一度「歯科衛生過程」を勉強してみましょう。

たかみちゃん  歯科衛生過程か……

始まった、始まった (笑)



 たかみちゃんは学生の頃、十分に理解できなかった歯科衛生過程を先輩に教えてもらいながら、歯科衛生士として、ますださんのためにするべきことは何なのかを考えていくことにしました。

## 歯科衛生過程 (Dental Hygiene process) とは

過程とは物事が変化し、進行して、ある結果に達するまでの道筋のことをいいます。

歯科衛生過程は対象者の問題とともに解決していくための手順のことで、5つのステップに「書面化 (記録)」を加えた6つの要素で構成されます (p.13 参照)。

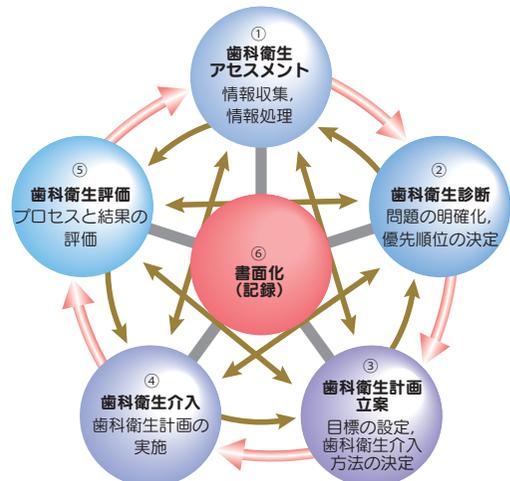




図 1-4 歯科衛生アセスメントの手順

## 1. 情報収集

### 対象者の事実をありのままにとらえる

対象者を理解するには、真の状況を知る必要があります。対象者の行動や反応をそのまま観察して、事実をありのままにとらえることが重要な第一歩です。人をありのままにとらえることは実は容易ではなく、観察をしている歯科衛生士の価値観によって、気づかずに偏った見方をしているかもしれないことを意識しておきましょう。



事実をありのままにとらえないと本当の姿がわからない

### 歯科衛生士が行う情報収集の範囲は非常に広い

歯科衛生士が行う情報収集は、対象者の生物学的側面のみならず、人口学的・社会経済的・文化的側面や心理的側面、対象者の考えや保健行動、対象者を取り巻く人びと、環境など、広く行う必要があります(図 1-5)。これは、対象者の価値観や考え、生活、環境との相互作用などを考慮して対象者を包括的にとらえないと、歯科衛生介入がうまくいかないからです。対象者を包括的にとらえるために、歯科衛生理論があるのです。

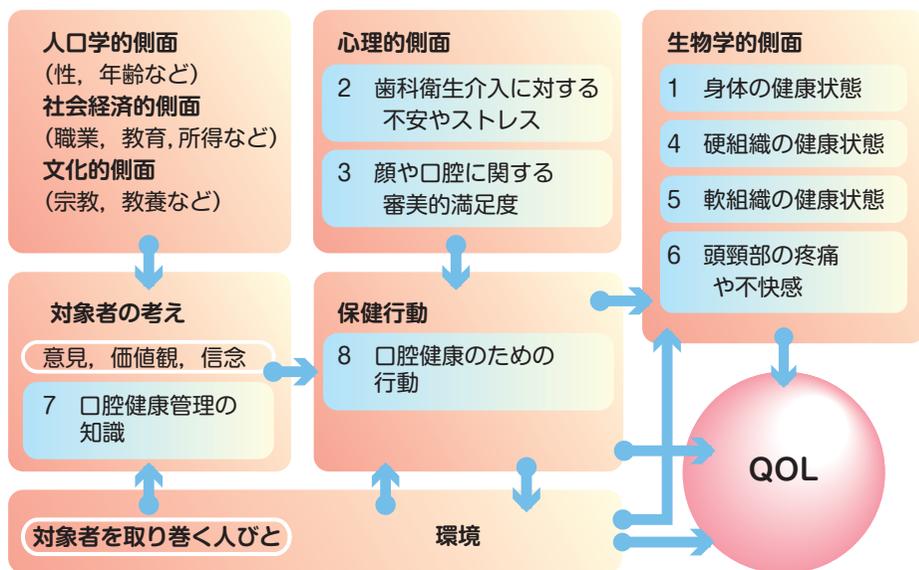


図 1-5 歯科衛生アセスメントにおける情報収集の内容と歯科衛生ニーズとの関係



## 歯科衛生アセスメントでありがちな“<sup>こま</sup>木”を解決!

### 木 情報収集に時間がかかりすぎと言われた

まずは記録から情報を収集して、対象者にできるだけ負担がかからないようにスムーズに収集しよう!

すでに収集されている情報は、診療録などの記録に書かれています。専門職が記載した記録を見ればわかることを重複して聞かないように、必要な情報を絞って患者さんから直接収集するようにします。一度に完璧に収集できなくてもいいのです。不足している情報がみえてきたら、追加していきましょう。

## 対象を理解するための情報収集の方法は3つ

情報収集の方法は、①対象者から直接収集する方法、②記録から収集する方法、③多職種との連携のなかで収集する方法の3つがあります。

### 1) 対象者から直接収集する方法

対象者と対面して話を聴いたり、質問したり、検査や観察から情報収集する方法です。医療面接や口腔内の検査などがこれにあたります。対象者と対面して気持ちや感情を汲み取ることによって、その人の考え方や感じ方を知ることができます。また、検査や測定によって、



## 軟組織の健康状態

情報		チェックリスト	
S データ	O データ	症状・徴候	原因・関連因子
S-1:「そうです。この辺(右下の犬歯あたりを指さす)の歯肉が腫れて、出血するのが気になっちゃって…」	O-9: PD 4 mm $\overline{3}$   近心 O-10: BOP (+) 4 3   2 $\overline{5\ 3\ 2\ 1}$   $\overline{1\ 3\ 4\ 5}$	<input type="checkbox"/> 症状・徴候がない	<input type="checkbox"/> 原因がない
S-8:「気がついたのは2週間くらい前です」		<input type="checkbox"/> 口腔内・口腔外に痛みを感じる障害がある	<input type="checkbox"/> 微生物の感染に対する宿主の反応(リスク)がある
S-9:「う〜ん。たぶん、勉強とかアルバイトとか…忙しくなってから腫れてきたような気がします。忙しくなると歯磨きが雑になるっていうか…磨かないことはないんだけど、さっと磨いておしまいっ! という事も多かった気がします」	O-1: $\overline{3\ 2}$   P と M に腫脹と発赤あり	<input checked="" type="checkbox"/> 歯肉が発赤している	<input checked="" type="checkbox"/> 適切な口腔保健行動が行えていない
		<input checked="" type="checkbox"/> 歯肉が腫脹している	<input type="checkbox"/> 適切な習慣としての栄養を摂取できていない
		<input checked="" type="checkbox"/> 歯肉から出血がある	<input type="checkbox"/> 適切な習慣としての禁煙が行えていない
		<input checked="" type="checkbox"/> 歯周ポケットがある	<input type="checkbox"/> 適切な全体的な疾患の管理が行えていない(糖尿病, 免疫不全, ウイルス感染, HIV)
		<input type="checkbox"/> 4 mm 以上のアタッチメントロスがある	<input checked="" type="checkbox"/> 定期的な歯科健康診査が行えていない
		<input type="checkbox"/> 歯槽粘膜に問題がある	
		<input type="checkbox"/> 口腔乾燥がある	
		<input type="checkbox"/> 栄養不足の徴候が口腔内にある(アフタなど)	
解釈・分析			
<p>2週間前から歯肉の腫れや出血が気になっていたとのこと。検査の結果、深いポケットの部位もあり、腫脹と発赤、出血が認められた。磨けば治るという漠然とした知識はあるが、勉強やアルバイトが忙しいと雑になってしまうとの発言があった。</p> <p>健康に対する危機感がなく、楽観的な考えから適切な保健行動が身についていないと推測できる。その理由は、中学3年生以降定期的な歯科健康診査を受けておらず、専門的な口腔衛生管理を受けることがなかったことが関連していると考えられる。</p> <p>この状態が続くと歯肉の炎症が悪化する恐れがある。</p>			
		クリティカルシンキング②	クリティカルシンキング①

**クリティカルシンキング①** 歯肉が腫脹・出血しているのは、検査の結果から歯周病であると推測できるが、あきさんの発言からどのようにとらえているのかを考えてみましょう。

**クリティカルシンキング②** 歯肉の腫脹や出血をそのままにしておく状態を推測してみましょう。

**科学的根拠** 歯周病の知識として原因・進行・症状・改善方法を確認しましょう。



次に「ニーズ⑤」を考えてみて。



歯肉の腫脹や出血など歯周病に関する症状や徴候が認められます。この状態を放置すると、歯周病の症状が進行してしまうこととなります。その原因としては、忙しくなると歯磨きが雑になって、適切なプラークコントロールができていないことや、中学3年生のとき以来、定期的に受診していないことが考えられます。

## 口腔健康管理の知識

情報		チェックリスト	
S データ	O データ	症状・徴候	原因・関連因子
S-8: 「気がついたのは2週間くらい前です」	O-1: $\overline{3\ 2}$   PとMに腫脹と発赤あり	<input checked="" type="checkbox"/> 症状・徴候がない	<input type="checkbox"/> 原因がない
S-9: 「う〜ん、たぶん、勉強とかアルバイトとか… 忙しくなってから腫れてきたような気がします。忙しくなると歯磨きが雑になるっていうか… 磨かないことはないんだけど、さっと磨いておしまいっ! ということも多かった気がします」	O-9: PD 4 mm, $\overline{3}$   近心 O-10: BOP(+) $\begin{array}{r} 4\ 3\   2 \\ \hline 5\ 3\ 2\ 1\   1\ 3\ 4\ 5 \end{array}$	<input type="checkbox"/> 対象者より質問がある	<input checked="" type="checkbox"/> 知識が不足している
S-10: 「それが大きな原因のような気がします」	O-2: 下顎前歯部歯列不正。前歯部左側に交叉咬合。正中が合っていない	<input type="checkbox"/> 対象者は情報を誤って解釈している	<input type="checkbox"/> 情報を暴露することが不足している
S-12: 「実習は12月なのでまだまだ先のことかな、大丈夫かなって思っていました。もうすぐ夏休みなので、チャンスかなと思って今日来たんです」	O-15: 唾液の量がブラーク付着に影響することはわかっていない	<input checked="" type="checkbox"/> 対象者に口腔疾患に対して知識が欠如している	
		<input type="checkbox"/> 対象者は毎日のセルフケア（口腔のバイオフィルムや宿主の反応の重要性、バイオフィルムの除去方法）の理論的根拠・正当性を理解していない	
<b>解釈・分析</b>			
<p>歯肉の腫脹や出血することに気づいていて、何とかしたいとの思いはあるが、2週間放置していた。</p> <p>検査の結果、深いポケットの部位もあり、歯肉からの出血、腫脹と発赤が認められた。</p> <p>ブラッシングが雑になったことで腫れたり出血するという浅い知識はあるが、歯科衛生士学校の学生として歯周病について知りたいという発言がない。</p> <p>12月の相互実習のために8月の夏休みを利用して治したいとのことであるが、この時期に受診することで12月の相互実習に間に合わせたいことが目的であって、健康に関する危機感がなく楽観的である。</p> <p>歯科衛生士から歯肉の腫脹や炎症の原因がブラークであることを伝えた際、授業で学んだとの発言はあったが、<b>歯周病の病態について知りたいとの発言は出なかった。</b></p> <p>また、唾液量がブラーク付着の要因の一つであることも知らなかった。</p> <p>歯科医師の診査により二次う蝕が見つかったが、「痛みもなく気づかなかった」との発言があった。また、白濁もみられた。</p> <p>歯周病やう蝕の知識を知らない原因は、<b>歯周病やう蝕についての教育を受けていないことと、健康に対して楽観的であり危機感が無い。</b> 自ら歯周病やう蝕の原因や進行、改善方法を知ろうとする姿勢が認められない。</p> <p>この状態が続くと、自分の現状と病態を比較することができない。</p>			

クリティカルシンキング①

クリティカルシンキング②

**クリティカルシンキング①** 歯肉が腫脹・出血していることを2週間前から気づいているが、放置していた原因、二次う蝕があったにもかかわらず、気づいていない原因を考えてみましょう。

**クリティカルシンキング②** 歯周病やう蝕に関する質問などの発言がないことから、この状態が続くと起こる問題を考えてみましょう。

**科学的根拠** 歯周病やう蝕の知識として原因・進行・症状を確認しましょう。